令和7年5月20日

保護者の皆さまへ

浦庄小学校長 高橋 明

熱中症対策について（お知らせとお願い）

これから気温や湿度の上昇により熱中症の危険が増してきます。本校では、熱中症対策として次のことを指導していきます。また、裏面にありますように学校では熱中症事故防止・予防に取り組みます。

つきましては、ご家庭におかれましてもお子様が健康に生活できるようご協力よろしくお願いたします。

- ①水筒に入れる飲み物は、スポーツドリンクでもかまいません。（糖分が多いため、氷を入れる等薄めたものをお勧めします。）

これから暑くなる時期には、大きめの容器に多めの量を入れてください。

- ②登下校時、首等に冷却タオルや保冷剤を入れたタオルを巻いたり、日傘（雨傘でも可）をさしたりして登下校をしてもかまいません。（登校後、学校で保冷剤を凍らすことはできません。各自で管理をお願いします。）

- ③こまめな水分補給やウォーターサーバーの利用を促す声かけを行います。
（水筒が空になった場合には、コップに入れて飲むようにしています。）

※裏面もあります

熱中症予防対策

浦庄小学校

【各種活動の判断者】

- 管理職(校長, 教頭)

【運動場と体育館の使用中止基準について】

○環境省「徳島」のWBGT指数や本校使用の測定器の数値を参考にして判断。

- 運動場・・・業間休みと昼休みに本校使用の測定器でWBGTを測定し, また, 環境省「徳島」のWBGT指数「30」を超えた場合は, 運動場での遊びを中止。
- 体育館・・・運動場が使用できない場合, 本校使用の測定器でWBGTを測定し, 「30」未満で使用可。
 - ・朝から体育館の窓をすべて開けておく。使用時は, 扇風機を使用。
 - ・密にならないように学年割り当てを行い, 教職員の監視をつける。

【事故防止・予防の取組について】

(教室)

- 教室での適温冷房。ただし, 常時換気のため, 2か所以上窓を開け, サーキュレーターや空気清浄機を使用し, CO2モニターでの確認。

(体育の授業について)

- 体育授業前後の体調確認。体育中は, 水分補給をこまめに行う。

(授業前・授業中2回・授業後)

- 上記の運動場, 体育館使用中止基準に準じ, 中止にする。

(常時)

- 水分補給の呼びかけ。特に業間休み(サuntime)や昼休み前後の水分補給を行う。
- 生活習慣を整え, 体調管理を保護者に願います。毎週金曜日に生活調べて確認。
- プール授業日には, 「プール出席カード」の提出。
- スポーツドリンクの持参(水筒), 登下校時の帽子の着用。日傘, 冷却グッズ等の使用可。〈保護者に通知〉
- 運動会練習時も体育の授業に準ずる。ただし, 屋外での運動になるため, 日陰で休憩させながら水分補給を行う。
- 熱中症予防行動の掲示(各教室, 廊下, 体育館)
- 熱中症時のマニュアル作成(体調不良がみられた場合, 迅速な対応をし, 〈クールダウン, 経口補水液等〉重症化を防ぐ。)